

東京天台

http://www.tendaitokyo.jp/

平成二十八年
秋彼岸号

発行所
天台宗東京教区
杜多徳雄
〒107-0062 東京都港区南青山1-3-22
TEL.03-5785-3481



瀧泉寺(目黒不動尊)で浄財を受ける青年僧侶

現在天台宗で実施している托鉢は、東京教区でも毎年十二月に浅草寺で実施する「全国一斉托鉢」や、被災地救援托鉢など、元々の意味とは違ってボランティアとして行われるものが多くあります。皆様からの浄財を集めて寄付すること

現代の托鉢

「托鉢」は、日本に伝来すると本来の意味合いとは別に、寺院や仏像などの修復・再建のための浄財を集める意味合いでも行われるようになりました。

熊本地震救援托鉢実施報告

・瀧泉寺(目黒不動尊)
4月28日、5月28日
・深大寺
4月16日、4月23日、4月24日
4月29日、5月1日、5月3日
5月5日

今回の地震を受け、東京教区では青年会僧侶を中心とした救援托鉢を実施したところ、「被災地の方々の力になりたい」という思いのこもった多額の浄財が

熊本地震救援托鉢の実施

近年、日本は毎年のように自然災害に見舞われております。本年も四月に発生した熊本地震で多くの方々が被災され、甚大な被害を蒙りました。このたび被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

集まり、被災地支援関連団体へお送りしました。

「托鉢」とは？

「托鉢」は元々「乞食」と言い、自己の労働で生活することが許されなかった出家僧侶が他人に衣食を乞うことを意味しました。

托鉢

誰かのために、
自身のために、



深大寺門前での托鉢

で現実に誰かのためになり、喜びや清々しさを感じることができると現代の托鉢は、宗祖伝教大師の「忘己利他」の精神を体現する活動として大変重要です。ただ現代の托鉢においても、浄財を受ける僧侶はもちろん、浄財をご喜捨くださる方々にとって、自身の中に財物を貪らないう心を育むという意味は生き続けているのではないのでしょうか。

托鉢によって誰かのためになると同時に、自身の中に仏心を育み、清々しい気持ちで日々生活していきたいものです。

天台の寺めぐり 42

八王子周辺

三光院

永徳三(1383)年、東叡山の良弁師が開山。以来、度重なる火災や荒天を乗り越え、昭和五十五年現在の伽藍を整えた。本尊は不動明王。堂内にはお蚕の神様として知られる馬鳴菩薩もお祀りしており、桑都と呼ばれるほど盛んだった八王子の養蚕業の守り仏だった。

境内から少し離れた所に馬頭観音を祀るお堂がある。天



三光院・馬頭観音堂

寶印寺

天正十五(1591)年、本寺圓通寺二十一世晃圓法印の中興にして、かねてより観音堂別当職にて圓通寺の末寺であった。

観音堂はかつて裏山の山腹にあり、寛政六(1794)年に再建され、本尊の千手観音は行基作と伝わる。行基が諸国巡礼の折、当地で霊夢を感じ暫く留まり、千手観音を彫って安置したという。それにより、一説には、行基が暫く留

無量寺



寶印寺本尊・千手観音

まった所ということで、当地を「留所村」と名付け、かつて境内にあった留所学舎(現・加住小中学校)の由来にもなっている。

また、この観音様は火防にご利益があることから、通称「火防観音」と称され、今日も信仰が篤く参詣者が多い。

現在、八王子市の河川整備事業に伴い、庫裡客殿を移転新築し、今後は庭園や山門を改修すべく寺観の整備を進めている。



クロスワードの答え:「高砂(たかさご)」



無量寺本堂

第二百五十七世天台座主に 森川宏映猊下ご上任

本年五月十一日、比叡山延暦寺根本中堂において、森川宏映座主猊下の「傳燈相承式」が古式に則り厳かに執り行われた。

森川猊下は、ご本尊薬師如来ご宝前において傳燈相承譜にご署名になり、宗祖伝教大師より連綿と伝わってきた法燈を継承された。傳燈相承譜とは、

第一世天台座主義真和尚から第二百五十六世半田孝淳前座主

までの署名が連なる「座主血脉譜」である。

同日に催された披露の集いには、宗教界・政財界など約七百五十名の来賓が列席され、森川猊下のご上任を祝った。

森川猊下は、大正十四年、愛知県春日井市のお生まれの九十歳。比叡山の山林保護を志し京都大学農学部を卒業の



のち、若き日は一貫して延暦寺の宮繕部（管理部）を中心に活躍された。その他、比叡山中学校・高等学校の教員、同校長、天台宗宗議会議員などをご歴任。平成六年、天台座主の登竜門・戸津説法を務められた。平成十一年から七年間、京都山科毘沙門堂門跡門主を務められた。

「現代社会と仏教」 ～常不軽～

ここ数年、東京オリンピックが決まった頃から、随分と町で擦れ違う外国人観光客の姿が増えたように感じる。テレビでは、日本人のおもてなしの心や、工業製品だけでなく、社会のすみずみまで行き届いた生真面目さを「アメーシング」と褒めちぎる日本礼讃番組が花盛りである。だが、その一方で、インターネット動画などを使って、海外の人達のマナーの悪さ、商品の粗悪さ、違法コピーといった、日本人からすればありえない姿を紹介する安易なテレビ番組を目にすることも多い。日本人の真面目さを大事にすることはいい。だが、そのことが外国の人達よりも自分たちの方が優れているという思い上がり、すなわち増上慢（おごり高ぶること）につながるのであれば、とても自慢できることではない。

天台宗の総本山、比叡山延暦寺は「平成二十八年の言葉」として「常不軽」を掲げる。法華経には、どんな人に対しても「私はあなた方を深く敬います。決して軽んじません。なぜならば、あなたは善い行いをして、

必ず仏になる人だからです」と合掌し礼拝して歩いたことから、人々から「常不軽（常に軽んじない人）」と呼ばれた菩薩が登場する。人々から嘲笑され、時には石を投げつけられるが、それでも人々を合掌礼拝することを止めない。まさに法華経に説かれる「一乗（誰もが等しく仏となる）の教え」を行動によって体現した菩薩なのである。

われわれは、人から誉められると、自惚れてしまいがちである。何でも自分一人の手助けがあつたことを忘れてしまいがちである。だが、ものごとが順調に運んでいる時こそ、一人一人を尊重する「常不軽」を心がけなければならないであろう。



一隅大会報告

六月二十三日、浅草公会堂において「第四十六回一隅を照らす運動東京大会」が盛大に開催された。

日本浄土教の祖とも呼ばれる恵心僧都一千年御遠忌にあたる本年は、第一部の法要に恵心僧都により考案された「二十五三昧式」法要が営まれた。僧俗一体の二十五三昧式や会場の皆様と僧侶が共に唱える「般若心経」の響きは、日常では体験できない荘厳なものであった。

第二部では、比叡山延暦寺において最も過酷な修行の一つ「十二年籠山行」を満行された宮本祖豊師による「比叡山の修行と伝教大師の御心」と題した講演をいただいた。師は貴重な修行経験を余すところなく語られ、聴衆はその迫力に深く感動し改めて比叡山に対する思いを深くした様子だった。

一隅運動表彰者（7名）

龍眼寺 大澤幸三様
寛永寺 網中 勝様
圓乗寺 田中 毅様
観音院 戸塚義雄様
大圓寺 高野良一様
眞覺寺 石川賢吾様
大善院 横山江美子様

御礼

皆様からの善意の募金は、総額九十四万九千八百五十八円になりました。これを天台宗地球救援事務局に寄託いたしました。茲に謹んで御礼を申し上げます。



講演される宮本祖豊師

仏教豆知識 ⑩ 『仏前結婚式』

最近、仏前結婚式を挙げる人たちが増えてきています。凛とした和装をまとった

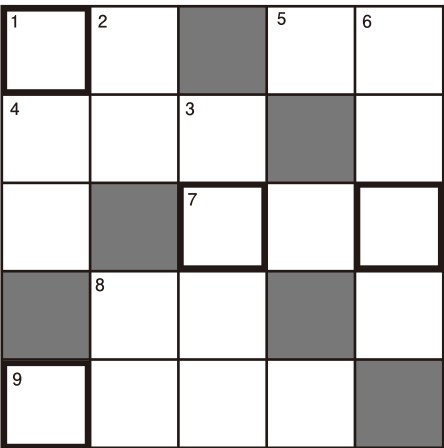
新郎新婦が、菩提寺やゆかりのある寺院の仏さまの御前でいう結婚式を、仏前結婚式といえます。仏式に則り、全員でお経を唱えるなか、二人は三三九度の固めの盃を交わします。そして結婚式を司る戒師より、仏教徒の

証しである数珠を授かり、經典より人生の指針となる要文を授かります。

何より仏前結婚式の特徴は、仏さまやご両家のご先祖様に結婚を報告することであり、二人は誓いの句を述べた後に、ご縁に感謝して焼香を手向けます。最後に全員で般若心経などを唱えるのも仏式ならではの

「人は人生で三回主役になれる」という言葉を聞いたことがあります。一度目は誕生、二度目は結婚、三度目は葬式だそう。その中で唯一、結婚だけが自身の記憶に残るものです。仏さまやご先祖様をはじめ、万物に生かされていることを自覚し、新たな生活を始める大切な晴れの日に、荘厳な空気のなか、仏前結婚式を挙げてみてはいかがでしょう。

てんだい クロスワード



タテのカギ、ヨコのカギにしたがいマスに言葉を入れてください。全てのマスを埋めたら、4つの太枠マスの文字を並び替えて、ヒントをもとに言葉を作りましょう。

ヒント 新郎、新婦が座ります

タテのカギ

- ソメイヨシノが代表
- ライフライン。電気と水道、あとは？
- 文科系と？
- 太宰、芥川、漱石等々…。
- 古くても、使えるのはり
- 〇〇ケルへ

ヨコのカギ

- 悲しい
- 〇〇から棒
- 献身的にお世話します。
- イクラの親
- ようやく病院を出ます。